

紀州浪漫

2025 SPRING 春号 Vol.92

旅にもっとアートを!



和歌山県観光情報 紀州浪漫 2025 Vol.92 春 季刊 発行日/令和7年3月1日

発行/公益社団法人和歌山県観光連盟 〒640-8585 和歌山市小松原通1丁目1番地 TEL.073(422)4631



豪快な滝に圧倒され、可憐な桜に癒される マイナスイオンに満ちた自然美の名所へ

伊都郡かつらぎ町/金剛の滝



山崩れで川がせき止められたことにより出現した天然のダムを放水するため、岩盤を切り開いてできたという珍しい滝。対岸の吊り橋から迫力のある瀑布を眺められ、滝壺では川遊びができるなど、気軽にアウトドアを満喫できる名所だ。周辺は、新緑や紅葉など四季折々の自然に彩られた金剛緑地公園になっている。春は緑地公園内や滝への道中の桜が美しい。

- ① 轟々と激しい音を立てて流れ落ちる、豪快な滝の近くまで行けるのが魅力。滝水が岩に当たって分かれた分岐瀑で、幾筋もの水流が滝壺付近で大きく裾を広げている。
- ② 金剛の滝へ向かう国道480号線沿いは、お花見ドライブができる桜ロードとして知られている。滝からほど近い場所にも、可憐なソメイヨシノの桜並木が。

金剛緑地ファミリーキャンプ場 伊都郡かつらぎ町花園新子266 Tel.090-8989-4895

ちょっと寄り道Spot

丹生都比売神社



弘法大師に高野山を授けた神を祀り、世界遺産にも登録されている古社。境内に植えられた様々な桜が順次開花するため、見ごろを長く楽しめる。毎年4月の第2日曜日には花盛祭を斎行。参道に季節の花が生けられ、古の装束をまとった一行が里を練り歩く。

伊都郡かつらぎ町上天野230 Tel.0736-26-0102



METZGEREI SAKAMOTO (めつげらいさかもと)

ドイツで食肉加工を学び、肉職人の国家資格「ゲゼレ」を取得したオーナーが手掛ける、ジビエと手作りドイツソーセージ、ハムの店。地元で獲れた新鮮な鹿肉や猪肉をオーナー自ら捌き、加工したジビエ肉は臭みがなく肉本来の旨味を存分に味わえる。旅の途中に立ち寄る際は事前に商品予約をお忘れなく。

伊都郡かつらぎ町花園梁瀬1543-8 Tel.090-3974-9123 10:00~13:00 不定休 ※販売は予約制で土曜日、日曜日、祝日に受け渡し

和歌山県の観光についてのお問い合わせ

和歌山県観光連盟・和歌山県観光振興課・和歌山県観光交流課

TEL.073(422)4631・073(441)2775/FAX.073(432)8313 TEL.073(441)2785/FAX.073(427)1523

〒640-8585 和歌山市小松原通1丁目1番地

和歌山県の観光ホームページ <https://www.wakayama-kanko.or.jp>

和歌山県のホームページ <https://www.pref.wakayama.lg.jp>

●和歌山県東京観光センター 〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館地下1階 TEL.03(3216)8000/FAX.03(3216)8002

●和歌山県名古屋観光センター 〒460-0008 名古屋市中区栄4丁目1-1 中ビル5階 TEL.052(263)7273/FAX.052(265)0327



和歌山観光PRシンボルキャラクター わかばん



ごみのポイ捨てはやめましょう

- ・バーベキューは指定の場所で行いましょう
- ・ごみは家に持ち帰り適切に処分しましょう
- ・ポイ捨てをなくし地球環境を守りましょう
- ※ポイ捨ては法律違反で罰せられる行為です

この情報誌は環境に配慮したベジタブルインキを使用しています。

2 紀州三昧

3 【特集】
旅にもっとアートを!

4 旅先で見つけたアート
和歌山市

6 本州最南端のお宝アート
串本町・白浜町・田辺市

8 文化財“アートな空間”で
過ごす
広川町・串本町・紀の川市

10 高野山で見つけたアート
高野山

11 知る人ぞ知るアート
各地

12 わかやまさんぽ
アートな写真映えスポット
3選

14 TOPICS

15 和歌山県イラストマップ

16 フォトジェニックなわかやま
金剛の滝/伊都郡かつらぎ町

表紙の写真

JR紀伊有田駅「壁画」

海や山の生き物が駅舎で遊ぶ壁画は、和歌山県出身の「画家まつお」さんの作品。JRきのくに線の無人駅には複数のアート駅舎があり、一味違った電車旅を楽しめる。

- データの見方
- 📍…住所・集合場所等
 - 💰…料金
 - ☎…お問い合わせ先電話番号
 - 🕒…営業時間・所要時間・期間・開催日
 - 🗓…休日
 - 🌐…ホームページアドレス

※本誌に掲載の情報は令和7年1月15日現在のものです。施設・店舗等の営業時間、定休日、料金等が変更される場合があります。また、祭り・イベント等は中止・延期の場合があります。ご利用の際はあらかじめ施設・店舗や主催者等に直接お問い合わせください。



旅にもっとアートを!

豊かな歴史と文化を背景に、独自の芸術性が培われてきた和歌山県。

この春、和歌山へ出かけるなら、自然景観や滋味深い土地の恵みといった旅の楽しみに、アートというスパイスを加えてみては。美的感覚や知的好奇心を刺激する時間を楽しもう。まず訪れたいのは、世界的建築物に美術館と博物館が同居した和歌山市中心のアート体験ゾーン。ここから時空を超えたアート旅が始まる。さらに本州最南端の地の風土に触発されて生まれた芦雪の傑作や、ホテルやカフェとして体験できる文化財、聖地・高野山で受け継がれてきた名宝の数々も。気が付けばそこかしこに芸術があり、心揺さぶる旅が待っている。

01 ●【紀州の祭り】

和歌祭〈和歌山市〉

紀州東照宮で、徳川家康の命日に近い5月の第2日曜日に開催される和歌山県最大級の祭り。見どころは急な石段を降りる神輿おろしと、御旅所まで神輿と共に練り歩く渡御行列。棒振や獅子といった「先の渡り物」の次に、薙刀振・大刀差などの「練り物」、さらに神馬や鉄砲などの「後の渡り物」が続く。様々な衣装をした芸妓集団の大行列は圧巻だ。2025年の開催は5月11日の予定。

📍和歌山市和歌浦西2-1-20
☎073-444-0808 (東照宮会館)



提供:和歌山市観光協会

02 ●【南紀熊野ジオパーク】

海金剛〈東牟婁郡串本町〉

朝鮮半島の金剛山にちなんだ名を持つ景勝地。海底で噴出したマグマが固まり、波に削られて鋭い岩礁が形成された。海面からピラミッドや獅子頭のような形の巨岩がいくつも突き出し、切り立った断崖に荒波が砕け散る光景は迫力満点。周囲には灌木が生い茂り、地球の神秘を感じる秘境の絶景といった風情だ。エルトゥール号遭難を題材とした映画のロケ地にもなった。

☎0735-67-7100 (南紀熊野ジオパークセンター)
☎0735-62-3171 (南紀串本観光協会)



03 ●【ほんまもん体験】

世界遺産&日本遺産を体感 ガイドと歩く熊野古道高野坂

〈新宮市〉

熊野古道中辺路の中で、唯一海が見える古道をガイドと歩く。浜王子を参詣し、熊野灘を眺めながら王子ヶ浜を行くと、高野坂登り口に到着。苔むした石畳や鯨山見跡など見どころが多く、往時の雰囲気の色濃く残す人気ルートだ。木々の間から見える海景も美しい。アップダウンが少なく歩きやすいので、初心者の方もぜひ挑戦を。

🕒1時間30分 6,000円
☎0735-22-2840 (新宮市観光協会)



詳しくはこちら→



提供:新宮市観光協会

04 ●【プレミア和歌山】

そのまんま梅の床〈日高郡みなべ町〉

農業を使用していない南高梅を五島列島海水塩で漬け、三年以上熟成した梅干を使用。野菜を入れたらそのまんま。カット野菜は約5分程度漬け、野菜が大きい場合には、約1時間で程よい酸味が心地いい梅風味の浅漬けが出来上がります。繰り返し使え、あと一品欲しい時に大活躍しそうだ。

☎0739-72-5105 (てらがき農園)
📦250g 1,863円
🌐https://premier-wakayama.jp/items/1565/



和歌山ミュージアム
コレクション
←詳しくはこちら

和歌山県立近代美術館 Collection!



佐藤春夫と美術
(予定)
和歌山県が生んだ稀代の詩人・作家、佐藤春夫と同時代の芸術家に焦点を当てた展覧会。戦前に活躍した木版画の鬼才・谷中安規をはじめ、親交のあった人々の作品を中心に紹介。高村光太郎が描いた佐藤春夫の肖像画も公開される。

高村光太郎「佐藤春夫像」
1914年 油彩、キャンパス (個人蔵)

4月12日～6月29日



佐伯祐三「レ・ジュ・ド・ノエル」
1925年 油彩、キャンパス (和歌山県立近代美術館蔵)



谷中安規「ドラゴンズドリーム」
1939年頃 木版、紙 (和歌山県立近代美術館蔵)



川口軌外「少女と貝殻」
1934年 油彩、キャンパス (和歌山県立近代美術館蔵)



Your Voice

和歌山県立近代美術館 / 学芸課長に聞きました / 井上 芳子さん

絵巻物のように変化する空間を巡りながら、美術に触れられるように造られた美術館です。いろんな場所で、日常を忘れる感覚を楽しんでください。

和歌山県立博物館 Collection!

企画展「写」
—絵師と陶工のまなざし—

3月15日～4月20日



日本美術において「写す」ことは模写や複製の制作に限らず、技法の習得など多様な意味を持つ。「写す」という視点から、和歌山ゆかりの絵画・陶磁器を紹介し、魅力に迫る展覧会。

南紀男山焼 交趾写二彩花生 (和歌山県立博物館蔵)

収蔵品より
木造十一面観音立像 (広利寺蔵)

重要文化財



BRING BOOK STORE



和歌山城を望む特等席にあるカフェは「どうぞゆっくり過ごしてください」という美術館からのメッセージ。本棚には古書店の本が並び、読むことも買うこともできる。希少な図録や美術書のコーナーも。

和歌山県立近代美術館2階
Tel 073-425-4344
11:00～17:00(ラストオーダー16:30)
月曜日(祝日の場合は翌日)



梅ソーダ 550円
チーズケーキ 520円



ミュージアムショップ
展示会ごとに様々なグッズや書籍が販売されているミュージアムショップ。ここでしか手に入れない、個性的でセンスのいい品々がいっぱい。写真はすべて中銀カプセルタワービルの関連グッズ。

和歌山県立近代美術館1階
Tel 073-436-8690
9:30～17:00
月曜日(祝日の場合は翌日)



アートカフェ カランカラン

アートに触れながらドーナツやコーヒーを楽しめるギャラリー併設カフェ。より過ごしやすい空間を求めて昨年よりリニューアル工事を実施し、2025年に再オープン!

和歌山県立近代美術館2階
Tel 090-4275-6969
9:00～18:00
月曜日、日曜日



ドーナツ各種

和歌山市立博物館 Collection!

和歌山の歴史・文化遺産に親しみ、理解を深める博物館。常設展示では「資料が語る和歌山の歴史」をテーマに、古墳や古民家の実寸大模型、紀州徳川家コーナー、大谷古墳の出土品などを展示している。

和歌山市湊本町3-2
Tel 073-423-0003
一般、大学生100円
9:00～17:00(入館は16:30まで)
月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日



騎馬図
徳川吉宗を描いたとされる絵図



金製勾玉
和歌山市内の車駕之古址古墳出土品で、国内唯一の勾玉形金製品



紀伊風土記の丘 Collection!

特別史跡「岩橋千塚古墳群」の保存と公開を目的とした考古資料・民俗資料を中心とした博物館。約500基の古墳、移築した江戸時代の文化財家4棟、万葉植物園、復元竪穴住居、和歌山県内の遺跡の出土品や民俗資料を展示する国の登録有形文化財の資料館など、敷地全体がフィールドミュージアムとなっている。

和歌山県岩橋1411
Tel 073-471-6123
一般190円(団体150円)、大学生90円(団体70円)、高校生以下無料
9:00～16:30(入館は16:00まで)
月曜日(祝日の場合は翌日)



山東22号墳 玉類 (和歌山県教育委員会)



大日山35号墳 両面人物埴輪 (和歌山県教育委員会)



大日山35号墳 巫女埴輪 (和歌山県教育委員会)



- 1 和歌山県内の川をトレースしたフラクタルな階段手すり
- 2 モダニズム(近代主義)をテーマに構造部を見せたエレベーター
- 3 美術館のスケルトンなエントランス
- 4 黒川紀章のメタボリズム建築の代表作で、解体された「中銀カプセルタワービル」のカプセルを展示

球を覆う幕舎(保田 春彦)

美術館と博物館の正面、和歌山城と建物の間に位置するこの場所に設置することを想定して新たに制作された作品。見る角度で大きく表情が異なる。

アートに包まれて、建築美を楽しむ

建築家・黒川紀章が、和歌山城をシンボルとする和歌山の歴史との「共生」をテーマに設計した建物は、それ自体がアート。印象的な3段の底は、城の天守閣の屋根とぴったり組み合わせられるカーブでデザインされている。また周辺をとりまく自然との共生も意識されている。曲線を描く「フラクタル」なかたちをあちこちに取り入れている。階段手すりは、紀の川や有田川など県内の川の流れをトレースしたものだ。



和歌山県立博物館

和歌山県立近代美術館



和歌山県立博物館

常設展「きのくにの歩み」では、和歌山県の原始・古代から近現代まで3万年の歴史を紹介。紀州徳川家や熊野、高野山についてもテーマごとに展示しているため、先にここへ立ち寄れば、各地の観光をより楽しめる。屋外展示やギャラリー展示、企画展も多彩だ。

和歌山県吹上1-4-14
Tel 073-436-8670
常設展・企画展/一般280円、大学生170円
特別展開催中は特別料金
高校生以下、65歳以上、障害者手帳の交付を受けている方は無料
(学生証や保険証、障害者手帳等を受付で掲示)
9:30～17:00(入場は16:30まで)
月曜日(祝日の場合は翌日)



和歌山県立近代美術館

和歌山ゆかりの美術作品を中心に関西の戦後美術や海外の美術作品を約15,000点収蔵。とりわけ各時代で功績を残した郷土作家を起点にしたコレクションは幅広く、モダンアートの楽しさを堪能できる。また展示室以外でも、屋内外の様々な場所で作品を鑑賞できる。

和歌山県吹上1-4-14
Tel 073-436-8690
観覧料は有料
高校生以下、65歳以上、障害者の方、県内に在学中の外国人留学生(外国人就学生を含む)は常設展、企画展とも無料(学生証などを受付で掲示)
9:30～17:00(入場は16:30まで)
月曜日(祝日の場合は翌日)
改修工事を経て4月12日より展示開始



MANJI(建畠 寛造)

旅先で見つけたアート

旅の始まりは和歌山市中心部のアート体験ゾーンから。近代美術館と博物館がつながる建築は、巨匠・黒川紀章が手掛けたものだ。充実した収蔵品を誇る美術館は、国内屈指の近代・現代版画コレクションが魅力。郷土作家の作品も見逃せない。博物館では和歌山の歴史や文化について楽しみながら知ることができる。モダンとクラシックが共生する場所で展示、建築、オブジェなど多彩なアートを五感で堪能しよう。



重要文化財 長沢芦雪筆：紙本墨画「虎図」

長沢芦雪筆：襖6面 天明6年(1786) 前を脱いで威嚇する姿は、迫力に満ちている。弓なりの体が龍図と呼応している。猛々しさと愛らしさを併せ持つ虎は、動物の擬人化を好んだ芦雪ならではの。



東牟婁郡串本町串本833 Tel 0735-62-6670 1,300円(本館・収蔵庫) ※中学生以下は無料 9:30~16:30(最終受付16:00) 不定休

無量寺 串本応挙芦雪館

無量寺の境内に併設されている美術館。館内には、円山応挙と長沢芦雪が描いた55面の墨画襖絵から成る重要文化財「方丈障壁画」が、無量寺本堂に設けられていたときと同じ配置で復元されている。さらに伊藤若冲など近世を代表する絵師たちの絵画や墨蹟を所蔵。串本町笠嶋泥炭遺跡の出土品、現代彫刻作品も収集している。



本州最南端のお宝アート

山々を背に、洋々とした太平洋へ突き出す串本町。本州最南端の地で出会うのは、奇想の画家・長沢芦雪とその師・円山応挙の襖絵をはじめ、近世を代表する絵師の作品だ。応挙の名代で無量寺を訪れた芦雪は、南紀の雄大な自然と呼応して大胆かつ独創的な画風を解き放ち、大作「虎図」「龍図」をはじめ数多くの作品を描いた。天才を覚醒させた土地で、その息吹を感じるアート鑑賞を。



重要文化財 長沢芦雪筆：紙本墨画「龍図」

長沢芦雪筆：襖6面 天明6年(1786) 芦雪が串本滞在中に手掛けた襖絵。「虎図」と合わせて「龍虎図」とも呼ばれる。本堂の仏間とそれに続く部屋に、龍虎が向かい合うように描かれた。龍は前足の爪と頭部のみ描き、画面の外に巨大な体躯を暗示している。

重要文化財 長沢芦雪(1754~1799)

円山応挙の高弟。源琦と並び応挙門下の二哲と称される。卓越した描写力に加え、大胆な構図と奇抜な着想で描く奔放な画風が特徴。無量寺をはじめ南紀の寺院に多くの絵を残した。

Cafe la lapin ~カフェ・ラパン~

ウサギの看板が目印の喫茶店。トルコ軍艦エルトゥール号が遭難した樫野崎にあり、ケバブなどもメニューに。カフェメニューでは色とりどりのゼリーが宝石のようなサイダーが人気。

東牟婁郡串本町樫野990-1 Tel 0735-65-1212 9:00~16:00 水曜日(月1回は2連休あり)



きらきら虹色サイダー550円

重要文化財 円山応挙筆：紙本墨画「波上群仙図」

円山応挙筆：襖6面、壁画2面 天明6年(1786) 天明6年(1786)完成の障壁画。応挙が得意とし、好んで描いた波の上に、孔子や老子、鉄拐仙人などが並んでいるユニークな図柄だ。見どころは仙人たちの多様な姿態と、代表作にも多く見られる波の見事な描写だ。

重要文化財 円山応挙(1733~1795)

江戸時代中期の絵師で「円山派」の祖。狩野派の絵を学び、洋画の遠近法や陰影法も身につけた。さらに中国の写生画体も取り入れて写生を重視しつつ、装飾性もある画風を確立。近代日本絵画へ展開する素地を築いた。



Your Voice

無量寺住職・串本応挙芦雪館館長に聞きました 東谷洞雲和尚

本寺に応挙の絵を届けた芦雪は、南紀で作品を多数残しました。戦時中も地域の人々と共に守り継いだこれらの遺産を保管し、後世へつないでいます。



無量寺

臨済宗東福寺派の別格寺院。元は串本西海岸の袋地区にあったが、津波で全壊・流失し、愚海和尚が現在の位置に再建した。その際、和尚と親交があった円山応挙が襖絵を揮毫。絵を届けた応挙の高弟・長沢芦雪が長く滞在し、多くの襖絵を描いたことから芦雪寺とも呼ばれる。

東牟婁郡串本町串本833 Tel 0735-62-0468

橋杭岩

串本から大島に向かって橋の杭のようにズラリと並ぶ大小40余りの岩柱が壮観。弘法大師が、天邪鬼と一夜で橋を架ける賭けをした際に建てた橋杭だといふ言い伝えが残る空海伝説の地でもある。

東牟婁郡串本町蘭野川 Tel 0735-62-3171 (南紀串本観光協会)



らせん階段



常設展示室



新館エントランス



屋上展望デッキ

登録有形文化財 南方熊楠記念館

和歌山県が生んだ世界的な博物学者・南方熊楠の業績や遺品を展示する記念館。登録有形文化財の本館は、正面玄関の重厚な庇や優美ならせん階段が特徴的なモダニズム建築だ。この建物と調和する新館には、熊楠の文字やスケッチが転写された生地をカットして編んだランタンがかかっている。

西牟婁郡白浜町3601-1 Tel 0739-42-2872 大人600円、小人300円(幼児は無料) 9:00~17:00(入館は16:30まで) 木曜日

九十九別邸 豆の湯



ビーチから歩いてほんの1分の路地裏にある、異国情緒たどるような喫茶店。モーニングからランチ、カフェタイムまで、お好みのスタイルで楽しめる。

西牟婁郡白浜町1384-15 Tel 0739-33-7070 9:00~17:00(モーニング9:00~11:00、ランチ11:00~14:00) 不定休

日置の町並み

木材の集散地として、また木材廻船の寄港地として発展した日置は、日置川河口付近に、虫籠窓の町家や白壁の蔵など往時の繁栄を思わせる町並みが残っている。



〈両展覧会共通〉 4月12日(土)~6月8日(日) 10:00~17:00(入館は16:30まで) 毎週月曜日(5月5日は開館) 4月30日(金)・5月7日(金)

特別展 河野愛展(仮称)

会場：田辺市立美術館・熊野古道なかへち美術館



河野愛《こともの foreign object (clock)》 2024年 インスタレーション 個人蔵

特別展

生誕120年 村井正誠 一画家にして版画家

会場：田辺市立美術館



村井正誠《春の人》1964年 田辺市立美術館蔵

葉匠 二宮 シオゴリまんじゅう

かつて熊野詣の際に海水で身を清めた「潮ごり」にちなんだ、甘塩っぱい薯蕷まんじゅう。塩を効かせたこし餡が後を引く。ポップなオリジナルパッケージも新感覚だ。

田辺市下屋敷町27 Tel 0739-22-1001 9:00~18:00(喫茶13:00~16:30 L.O.) 水曜日、火曜日不定休(臨時休業有)



彩りプレートのご飯セット 1,628円

ねむの木食堂



川のほとりにある、ランチがおいしい食堂。旬の野菜を使った総菜をあれこれ盛り合わせたプレートや、店内で毎日焼き上げる天然酵母ぱんや焼き菓子が人気だ。

田辺市中辺路町真砂1-2 Tel 0739-64-1400 11:00~17:00(ランチL.O.14:00) 月曜日、火曜日



葉匠 二宮 田辺市立美術館

熊野古道 なかへち美術館

周辺立ち寄り アート&スポット

田辺市立美術館

田辺市たきない町24-43 Tel 0739-24-3770 600円 ※学生及び18歳未満は無料 3/24~4/11展示替え休館

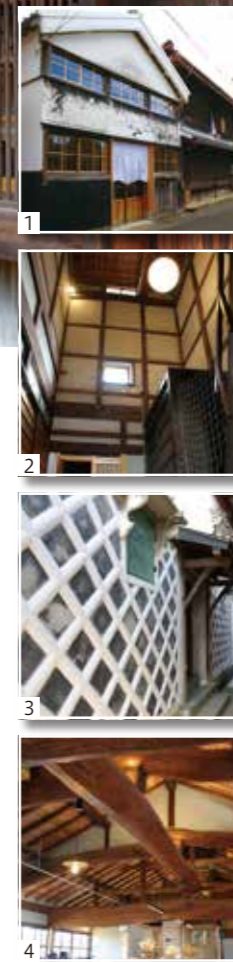


熊野古道なかへち美術館 (田辺市立美術館分館)

田辺市中辺路町近露891 Tel 0739-65-0390 400円 ※学生及び18歳未満は無料 4/11まで休館予定 詳細はお問合せください。

文化財 “アートな空間”で過ぐす

和歌山は時を超えて受け継がれ、再生した、体験できる文化財“の宝庫だ。海辺の町・広川町でかつて網屋として栄えた旧戸田家住宅は、リノベーションで往時の面影を残すオーベルジュに生まれ変わり、旅人を迎え入れている。ホテルやカフェとして開放された歴史ある建物で肩ひじ張らず過ぐし、周辺のレトロな町並みを散策するアート体験を通して、文化財をもっと気軽に楽しもう。



- 1 レストラン潮香
- 2 開放的な吹き抜け土間
- 3 なまこ壁の蔵(宿泊棟)
- 4 梁あわらしの大空間



Your Voice

和歌山県教育庁
文化遺産課に聞きました
仁科 薫さん

和歌山には世界遺産や紀州徳川家ゆかりのものをはじめ、数多くの文化財があります。歴史ある建造物を訪ね、時代ごとに異なる造形や往時の息遣いをぜひ体感してください。

登録有形文化財 旧戸田家住宅

江戸時代から網屋を営んでいた戸田家の邸宅が、広の町並みに馴染み漆喰壁や、出格子が特徴的な竹まいを残しつつリノベーション。北側の網工場は煉瓦の床や2階作業場の大きな空間を活かしてレストランとカフェに、大座敷や蔵のある邸宅はホテルに生まれ変わった。煉瓦床や蔵のなまこ壁などは、改修部分の一部をあえて馴染ませず、ゲストが新旧の違いを見比べられるように工夫。建物内には製網業を営んでいた時代の貴重な道具類もディスプレイされている。



ホテルいさり

●有田郡広川町1347 Tel.0737-63-1920
◎ホテル/チェックイン15:00(最終18:00)チェックアウト10:00
ランチ 11:30~13:30 / カフェ(ドリンクのみ) 14:00~17:00 /
ディナー 18:00~20:00
☑火曜日、水曜日(※ハイシーズンはお休みが変更になる場合があります。詳しくは潮香・いさりのInstagramをご確認いただくか、お電話などでお問い合わせください。)
※ホテル、ランチ、ディナーは完全予約制



レストラン潮香

広の町並み

本瓦の屋根や漆喰壁、格子窓などを備えた建造物が町並みを彩る広地区。旧戸田家住宅以外にも濱口家住宅や旧浦清兵衛商店など貴重な文化財が残っている。

日本遺産

地域の歴史の魅力や特色を通じて、日本の文化・伝統を語るストーリーを、文化庁が認定する日本遺産。堤防沿いに歴史を感じる町並みが形成されている広川町は「百世の安堵」〜津波と復興の記憶が生きる広川の防災遺産〜の物語で認定されている。



- 1 文化財と融合した意匠
- 2 時が動かす緑側の採光
- 3 かわいい意匠の釘隠し



串本の町並み

古くから古式捕鯨や漁業、木材の搬出で栄えた面影が、町に残る串本。国道42号から1本路地へ入ると漁師町特有の古民家が見られる。



うすかわ饅頭 儀平(本店)

紀南地方の代表的な銘菓。北海道産小豆と白いんげん豆を使用し、毎日その日に製造した出来立てを販売している。



うすかわ饅頭 6個入972円

●東牟婁郡串本町串本1851
Tel.0735-62-0075
◎7:00~18:00
☑無休



登録有形文化財 旧神田家別邸 (稲村亭)

●東牟婁郡串本町串本879-1
Tel.0735-67-7766
(NIPPONIA HOTEL串本 熊野海道)

串本を代表する商家の当主が、隠居所として建てた築150年の民家。地元の大工が手掛けた伝統的な形式の建築で、通称の稲村亭は、稲村海岸に流れ着いた巨木を使って続き間座敷を造ったという逸話に由来する。リノベーションを経て、稲村亭を含む複数の古民家に宿泊できる、古民家コンセプトホテルとなった。



NIPPONIA HOTEL 串本 熊野海道

●東牟婁郡串本町串本996-1
Tel.0735-67-7194
◎チェックイン15:00~18:00
チェックアウト11:00



粉河寺

桃山時代に作庭された枯山水庭園が国の名勝、4棟の建造物が重要文化財に指定されている名刹。桜の見ごろには、広大な境内にソメイヨシノが咲き誇る。

●紀の川市粉河2787
Tel.0736-73-4830



名手の町並み

江戸時代には本陣が置かれ、宿場町として栄えた。旧街道沿いの町並みは今も往時の雰囲気を残し、旧名手宿本陣が公開されている。

登録有形文化財 旧山崎家住宅

紀州ネルで財をなした経済人が建てた、豪華な屋敷。大広間は座敷飾りを備え、金唐紙を張った壁と、折上げ格天井で設えている。他にも糸巻風の意匠と丸窓を組み合わせた階段室、傘天井など、様々な趣向が凝らされており、飽きさせない。現在は、1階を一部改装し、古民家カフェとして営業している。



創-HAJIME -cafe

往時の家具や建具がノスタルジックな古民家で、ランチやハンドピッキングで厳選した自家焙煎珈琲をいただける。邸内の見学もOKだ。カフェは生きづらさを抱える人々がそれぞれのペースで働くことができる場として(社福)一妻会が運営。

●紀の川市粉河853-3
Tel.0736-60-8233
◎11:00~15:00
☑日曜日~水曜日



ランチセット1,250円~

- 1 庭が美しい回廊下
- 2 繊細な細工の傘天井
- 3 和洋折衷の階段室



主座敷仏間からなる大広間





JR紀伊有田駅 壁画

JRきのくに線のアート駅舎を巡る「紀の国トレイナート」の一環として、「画家まつお」さんが5年かけて制作した大作。駅舎の壁、天井、床のほぼ全面に丸いモチーフをちりばめつつ、サンゴやサカナ、フクロウなど串本の自然をテーマにした生き物が描かれている。青を基調とした幻想的な空間に立つと、海の底に迷い込んだ気分だ。

東牟婁郡串本町有田
JRおでかけネット <https://www.jr-odekake.net>



高倉下命(たかくらじのみこと)



丹生都比賣命(にうつひめのみこと)

京橋プロムナード 建島覚造 彫刻

和歌山市街にある京橋プロムナードのシンボルとも言える巨大モニュメントを手掛けたのは、抽象彫刻の第一人者・建島覚造。

和歌山市本町1
Tel 073-433-8118 (和歌山市観光協会)



建島覚造「光」



大千手十一面観世音菩薩像



重要文化財 十一面観世音菩薩

紀三井寺

文化財や宝物が多く、3棟の建造物と5体の仏像が重要文化財に指定されている紀三井寺。和歌の浦を望む本堂の正面には、11mを越す大千手十一面観音が奉安されている。

和歌山市紀三井寺1201
Tel 073-444-1002



知る人ぞ知るアート

思いがけない場所に誰もが知るアーティストや地元芸術家の作品が。その土地でしか出会えない美術作品を鑑賞できるのも旅の魅力だ。



護摩壇山 イサム・ノグチ オブジェ

しゃくなげの名所である園内に立っているのは世界的彫刻家、イサム・ノグチが手掛けた「新石器時代(NEO-LITHIC)」。花が見ごろの5月にアート鑑賞を兼ねて訪れてみては？

護摩壇山森林公園
ワイルドドライブ
田辺市龍神村龍神918-61
Tel 0739-79-0667 (総合案内所)
水曜日(祝日の場合は翌日)
冬季(12/28~3/31)は休園



太地町立石垣記念館
東牟婁郡太地町太地2902-79
Tel 0735-59-3223
大人300円、小学生~高校生100円
9:00~16:30
月曜日(祝日の場合は翌日)

太地町 石垣栄太郎 絵画

移民として渡米し、アメリカ画壇で活躍した石垣栄太郎の作品を、故郷にある記念館で鑑賞できる。評論家でもある妻が私財を投じて建設し、太地町に寄贈した。



重要文化財

阿弥陀如来坐像

常設展示の阿弥陀如来坐像は、館内に安置されている中では最大の仏像。現在は高野山地蔵院の所有で、それ以前は蓮華谷丈六堂の本尊だった。



Your Voice

高野山霊宝館
館長に聞きました/
大森 照龍さん

昨年、金剛峯寺などの建築物が新たに国の重要文化財に指定されました。ぜひ霊宝館で高野山の歴史に触れ、知識を深めてから山内を巡ってください。



登録有形文化財

珠数屋 四郎兵衛

高野山上で最も古い商店といわれる正徳2年(1712)創業の珠数仏具専門店。昭和8年(1933年)建築の豪壮な建物は、銅板葺の入母屋造で、2階正面に唐破風を構えている。往時の行まいをほぼそのまま残した文化財だ。

伊都郡高野町高野山771
Tel 0736-56-2121
9:00~17:00
年中無休



高野山金剛峯寺蔵/高野山霊宝館提供

重要文化財

快慶作: 孔雀明王像一軀

伽藍孔雀堂の元本尊。後鳥羽法皇の命で快慶が造立した。孔雀明王は絵画が多く、彫刻の像は珍しい。孔雀の背に乗るという絵画的な姿を、仏像彫刻として見事に完成させた鎌倉彫刻の傑作だ。



登録有形文化財

高野山霊宝館

国宝21件をはじめ高野山内の文化遺産約10万点を収蔵。弘法大師の書「聲響指帰」や平安仏画・鎌倉彫刻の最高峰とされる作品も保管し、企画展や常設展で公開している。また本館は登録有形文化財として指定されている。

伊都郡高野町高野山306
Tel 0736-56-2029
一般1,300円、高校生・大学生 800円(※学生証提示)、小・中学生600円
2025年度より9:00~17:00
年末年始、展示替えのため臨時休館あり
※冬季平常展中は一部閉館

角濱ごまとうふ総本舗 小田原店



生ごまとうふ懐石「五彩」
2,200円

伝統製法を守る老舗ごまとうふ店。5つの調理法「五法」で仕上げた、5つの味「五味」、5色の彩り「五色」のごまとうふ懐石は、専門店ならではのメニューだ。

伊都郡高野町高野山729
Tel 0736-26-8895
9:30~17:00
(お食事/11:00~、L.O.16:00)
不定休

高野山で見つけた

世界遺産・高野山では、開山から千二百年あまり、それぞれの時代を代表する仏像や仏画が数多く生まれ、脈々と受け継がれてきた。そんな聖地の歴史を綴る名宝に出会えるのが高野山霊宝館だ。山内の寺院が所有する貴重な文化遺産を守り、参詣者に公開するため、集められた所蔵品は10万点以上。静謐な空間で祈りと結びついた神聖なアートと向き合う、豊かな時間が心地よい。

アート



01 白崎海洋公園
ミュージラルアート

公園内の旧クラブハウスが、建築物の壁面を使った巨大アート「ミュージラル」(壁画)で新名所に。国内外で活躍するアーティストユニット「HITOTZUKI」が最大11mの作品を制作した。青と白を基調に描かれた花や波を思わせる模様が、白崎海岸の海、空、白亜の岩壁とリンクしている。

📍 日高郡由良町大引960-1
Tel 0738-65-0125
(白崎海洋公園 運営事務局)



ミュージラルアート

03 BOAT CAFE ボートカフェ
衣奈マリーナ

輸送用コンテナをつなぎ合わせた西海岸テイストのカフェ。パンケーキやプレートランチなどメニューも海外のビーチリゾート風だ。写真映えを狙うならオーシャンビューのテラス席へ。

📍 日高郡由良町衣奈1069
Tel 080-8947-5130
🕒 11:00~17:00(L.O.16:30)
🗓 木曜日(祝日は営業)



ランチ1,370円~



02 白崎海洋公園
とその周辺さんぽ

02 煙樹ヶ浜堤防アート

全長約6kmにも及ぶ松林が広がり、「日本の白砂青松100選」にも選ばれた煙樹ヶ浜。美浜町で絵画教室を開いているイラストレーターが中心となって、堤防をキャンバスに、海の生き物がテーマの大壁画を描いた。色鮮やかな絵と紺碧の海のコントラストが楽しい。

📍 日高郡美浜町和田
Tel 0738-23-4902(美浜町防災まちづくりみらい課)



01 ポルトヨーロッパ
とその周辺さんぽ

3 ピアッツァ ダンテ

1 プラースヨーロッパ

4 ヴィエッタカプリ

わかやまさんぽ

一和歌山市・日高郡・白浜町一



ポルトヨーロッパ内フォトスポット(1~4)

アートな写真映え

スポット3選

どこを切り取っても絵になる風景の中、歩いて、遊んで、撮って。日常を離れたここだけの楽しみを、思いつきり満喫できるフォトジェニック散歩。海沿いのおしゃれなカフェで過ごす休憩タイムも、シャッターチャンス。写真を見返すだけで、旅の思い出が色鮮やかによみがえる。映えるシーンを旅の思い出と一緒に閉じ込めて、いつまでも色あせない特別な一枚を撮影しよう。

01 ポルトヨーロッパ

フランス、イタリア、スペインの街並みを本格的に再現した海辺のテーマパーク。多くの映画やドラマのロケ地にもなっている。ホームページのパークガイドに記載された6つのフォトスポット(今回は、4スポットをご紹介します)にはセルフフォトスタンドが用意されているところもあるので、ぜひチェックを。

📍 和歌山市毛見1527
Tel 0570-064-358
(和歌山マリーナシティインフォメーション)
🗓 HPカレンダーに掲載
火曜不定休(メンテナンス休業あり)

詳しくはHPをチェック



2 ポンテラルゴ

02 和歌山県立自然博物館

和歌山県の自然を紹介する施設。約300種3000点を展示する水族館、動物・植物・昆虫・貝・化石などの標本、那智原始林のジオラマといった好奇心をくすぐる展示が1カ所楽しめる。

📍 海南市船尾370-1
Tel 073-483-1777
● 大人480円、高校生以下、65歳以上無料(高校生は学生証を提示)
🕒 9:30~17:00(最終入場16:30)
🗓 月曜日(祝日の場合は翌日)



大水槽

03 和歌山産フルーツのスイーツとドリンク
DOLCE e CAFFE ARANCIA

果物をたっぷり使ったスイーツで、フルーツ王国・和歌山の魅力を発信するカフェ。海を眺めながらスムージーやケーキをいただく。テイクアウトもOK。

📍 和歌山市毛見994
Tel 073-444-6171
🕒 10:00~18:00
🗓 火曜日、金曜日(祝日、祝前日は営業)



フルーツたっぷりのショートケーキ 590円

03 白浜温泉
とその周辺さんぽ



トリックアート



トリックアート

02 白浜エネルギーランド

映像アトラクションやアスレチックなどいろいろな体験できるテーマパーク。目の錯覚を利用したトリックアートハウスやミステリーゾーン、7種の鏡で変身するおもしろミラーなど、シャッターを押す手が止まらない写真スポットもいっぱい。

📍 西牟婁郡白浜町3083
Tel 0739-43-2666
● 大人2,000円、シニア(60歳以上)1,800円、小・中学生1,400円、幼児(3歳以上)600円
🕒 10:00~16:30
🗓 季節により変動あり
HPにてお確かめください。



ソフトクリームソーダ 各550円

03 Cafe Shutto

南の島がコンセプトのおしゃれなカフェ。ロコモコやハンバーガーがおいしい。カラフルなソフトクリームソーダは目の前の海と同じオーシャンブルーのブルーハワイ味など、3色から選べる。

📍 西牟婁郡白浜町1667-22
Tel 0739-43-2235
🕒 10:00~17:00
🗓 水曜日、木曜日



01 ホテル川久ミュージアム

建築とアートが融合した非日常なアートミュージアム。1993年に村野藤吾賞を受賞し、2020年にはロビーの金箔天井がギネスに認定された絢爛豪華な名建築で、ダリヤシャガールなどのオーナーズコレクションを見学できる。

📍 西牟婁郡白浜町3745
Tel 0739-42-2662
● 一般1,000円、高校生・大学生800円、中学生以下は無料
🕒 10:30~18:00(入場は閉館の30分前まで)
🗓 年中無休



4月13日(日)、開幕! 万博の中のわかやま



提供:公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

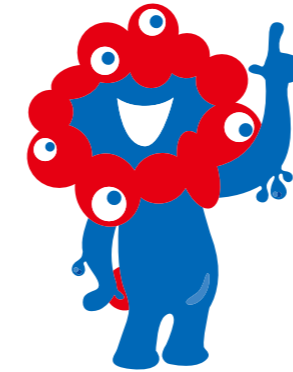
名称:2025年日本国際博覧会
(略称「大阪・関西万博」)
期間:2025年4月13日(日)～
10月13日(月・祝)
場所:大阪 舞洲(ゆめしま)
テーマ:いのち輝く未来社会のデザイン
コンセプト:未来社会の実験場
公式キャラクター:ミャクミャク
会場の広さ:約155ha
(甲子園球場40個分)
参加表明国・地域:161か国・地域

和歌山百景～靈性の大地～

関西広域連合が出展する関西パビリオン内に、「上質な和歌山」にこだわった“和歌山ゾーン”を設置。国内外で活躍する各部門のクリエイターが監修し、紀州漆器の巨大映像タワーを始めとしたアートな「空間」で、和歌山の自然風景、神話、歴史などを表現した「映像」と、美味しさと芸術性を兼ね備えた「食」を発信します。4月30日(水)～5月3日(土)にはEXPOメッセで試食・試飲や産業製品の展示を行う「和歌山WEEK」、10月3日(金)にはEXPOホールとEXPOアリーナで伝統文化のパフォーマンスが楽しめる「和歌山DAY」を実施。



カウンターバー



大阪・関西万博
公式キャラクターミャクミャク
©Expo 2025

和歌山県MAP

県内のバス情報が
Googleマップで
検索できます。

出発地と目的地を設定すると、路線バスの
出発時刻や乗り場、系統番号の他、鉄道から
の乗換やバス降車後の徒歩による目的
地までの連続したルートを確認できます。



東京からのモデルコースは
コチラからダウンロードしてください>>



各市町村の観光に関するお問い合わせ

和歌山市観光協会 Tel.073-433-8118	有田市観光協会 Tel.0737-83-1111	みなべ観光協会 Tel.0739-74-8787	上富田観光協会 Tel.0739-47-0550
海南市観光協会 Tel.073-484-3233	湯浅町観光協会 Tel.0737-22-3133	田辺市熊野ツーリズムビューロー Tel.0739-26-9025	すさみ町観光協会 Tel.0739-34-3200
紀美野町観光協会 Tel.073-488-2611	広川町観光協会 Tel.0737-23-7764	田辺観光協会 Tel.0739-26-9929	新宮市観光協会 Tel.0735-22-2840
紀の川市観光協会 Tel.0736-77-2511	有田川町観光協会 Tel.0737-52-2111	龍神観光協会 Tel.0739-78-2222	南紀串本観光協会 Tel.0735-62-3171
岩出市観光協会 Tel.0736-62-7101	御坊市観光協会 Tel.0738-23-5531	大塔観光協会 Tel.0739-48-0301	南紀串本観光協会(古座) Tel.0735-72-0645
橋本市観光協会 Tel.0736-33-1111	美浜町防災まちづくりみらい課 Tel.0738-23-4902	中辺路町観光協会 Tel.0739-64-1470	古座川町観光協会 Tel.0735-70-1275
かつらぎ町観光協会 Tel.0736-22-0300	日高町観光協会 Tel.0738-63-3806	熊野本宮観光協会 Tel.0735-42-0735	那智勝浦観光機構 Tel.0735-52-6153
九度山町観光協会 Tel.0736-54-2019	由良町観光協会 Tel.0738-65-3852	南紀白浜観光協会 Tel.0739-43-3201	太地町観光協会 Tel.0735-59-2335
高野町観光協会 Tel.0736-56-2468	日高川町観光協会 Tel.0738-22-2041	紀伊半島観光情報ステーション Tel.0739-42-2900	北山村観光協会 Tel.0735-49-2324
高野山麓ツーリズムビューロー Tel.0736-26-7988	印南町観光協会 Tel.0738-42-1737	日置川観光協会 Tel.0739-34-5707	

和歌山県旅館ホテル生活衛生同業組合 Tel.073-431-1366	高野山宿坊協会 Tel.0736-56-2616	白浜温泉旅館協同組合 Tel.0739-42-2215	椿温泉観光協会 Tel.0739-46-0909
和歌の浦観光協会 Tel.073-444-4349	日高町旅館民宿組合 Tel.0738-63-3535	白浜温泉公認民宿組合 Tel.0739-43-3534	すさみ町民宿組合 Tel.0739-55-2293
加太観光協会 Tel.073-459-0003	田辺市旅館業組合 Tel.0739-22-5544	白浜宿泊ネットサービス Tel.0739-43-2706	南紀勝浦温泉旅館組合 Tel.0735-52-0048
紀三井寺観光協会 Tel.073-444-1004	龍神温泉観光宿泊案内所 Tel.0739-79-0339	南紀白浜しらすな会 0120-53-1662	那智勝浦町民宿組合 Tel.0735-52-2318

映像	ステージ	フード
<p>紀伊山地の巨木を思わせる映像タワー「トーテム」に、和歌山の美しい自然風景、神話、歴史などを表現した「映像」を投影します。</p>	<p>中央のステージでは、「和歌山の今を生きる人」に焦点を当て、祭り、世界遺産、伝統芸能、工芸、農業など多様なテーマのパフォーマンスや展示を繰り広げます。</p>	<p>紀州材のカウンターバーで、豊かな和歌山の食の魅力を発信。季節を感じる和洋菓子を中心に「美味しい」「食のアート」を体験いただけます。</p>

「わかやま」の魅力を発信 和歌山県

TOPICS

来場前に「和歌山百景」の情報をチェック!

TOPICS 01 和歌山県公式観光サイトに大阪・関西万博の「和歌山ゾーン」ページ公開中

和歌山県は「和歌山百景」をテーマに、大阪・関西万博に出展します。そのコンセプトやメイキング映像、見どころなどを紹介する和歌山県万博特設WEBサイトを開設しました。開催中のイベントやキャンペーンなども随時更新中。ぜひ覗いてみてください。

和歌山県万博推進課
Tel. 073-441-2703

TOPICS 02 紀三井寺、高津子山から和歌浦天満宮「白巳大明神」へ和歌浦で花見の名所&パワースポット巡り

松尾芭蕉の句にも登場する桜の名所、紀三井寺。展望台から、ピンクに染まる山肌を見晴らす高津子山。いずれも桜と和歌浦湾の眺望を同時に堪能できる絶景スポットです。同じく和歌の浦で今話題なのが、和歌浦天満宮で祀られている「白巳大明神」。巳年にちなみ、お花見がてら縁起のいい白へびに開運を祈願しませんか。

和歌の浦観光協会
Tel. 073-444-4349

読者アンケート

「紀州浪漫」では今後の誌面作りのため、皆さまのご意見をおうかがいしています。右上のQRコードを読み込み、簡単なアンケートにご協力ください。3か月毎に厳正な抽選のうえ、ご回答いただいた方の中から

- 和歌山県立近代美術館ミュージアムショップよりA+B+Cをセットで10名様、
- オリジナルノベルティを5名様にプレゼントいたします。

記載していただいた個人情報は、アンケートの回答特典である商品の発送以外には使用しません。ご本人の同意がなければ第三者に個人情報を提供することもございません。

※写真はイメージ

紀州語り部LINE友だち募集中!!

紀州語り部等が主催する和歌山県内のウォークイベント情報を配信しますので、ぜひ、友だちに追加してください。

ID検索: @035ajbqv
和歌山県観光連盟
Tel. 073-422-4631